

さあ、もう逃げられませんよ？

諦めなさい。



ほら、どつどつですか？吸い込む空気全てが

私の足の臭いですよ。うっれしい？

このままじぼらへ押しつけて

私の臭いを忘れられなくさせてあげますね。

先輩、私、おしっこ出そうなんです。

ちよつとどいから先輩の顔にかけてあげますね。

